



ネズミ駆除をしましょう！

畜舎にネズミがいて当たり前...と思っていませんか？
餌や水があり、適切な温度の畜舎はネズミにとって快適です。
ネズミ駆除をして、衛生的な畜舎で快適に飼育し、経済的損失をなくしましょう。



畜舎に侵入するネズミの種類

- ドブネズミ(体長20cm前後、攻撃的)
- クマネズミ(体長15～20cm、優れた跳躍力)
- ハツカネズミ(体長10cm以下)

* どのネズミも1.5～2cmの穴を通過できる

ネズミの習性

- ・夜行性
 - ・高い繁殖力
 - ・高い運動能力
- 個体数が増えると昼間にも見かける
1ペアから年間500匹以上、2年で10万匹以上に増える

昼間見かけたら
要対策！

ネズミがいたら...

1. 病原体が持ち込まれるおそれ

サルモネラ、口蹄疫、コクシジウム、大腸菌、鳥インフルエンザ
豚熱など

2. 飼料を食べる

ネズミは毎日体重の10%程度の餌を食べる

ex.) 体重200gのネズミが1,000匹いると、
 $20g \times 1,000匹 \times 365日 = 7.3t \times$ 餌単価の損失

3. 畜舎をかじる

電気配線をかじってショートや火事の恐れがある

ネズミ対策は裏面参照

* 2019臨床獣医 臨時増刊号参照

飛騨家畜保健衛生所(飛騨総合庁舎内)

〒506-8688 高山市上岡本町7-468

TEL:0577-33-1111 FAX:0577-32-9019 E-mail:c24508@pref.gifu.lg.jp



ネズミ駆除

まずはラットサイン(糞、かじり跡、足跡)を見つけること

●ネズミが住みにくい環境づくり

- ・ 飼料の管理を徹底
- ・ 整理整頓し、巣作りの材料になるもの（布、紙くず、ビニールなど）を置かない
- ・ 通り道を作らない、または防ぐ
- ・ 畜舎周囲の除草をする

●ネズミの侵入防止、ネズミ捕り

- ・ 侵入口や通り道をかじられないもので防ぐ
- ・ 粘着シートや捕殺器で捕獲する

●殺鼠剤を使用する

遅延性だが、比較的安全性の高いクマリン系殺鼠剤をネズミの通路に置く ex)エンドックス、ラニラット

ネズミは甘いものや油を好むため、混ぜて毒餌を作ると効果的
(例えば)

殺鼠剤：ホットケーキミックス：飼料（マッシュ）を1：1：1

人のにおいに敏感なため、作成するときはビニール手袋を着用

家畜が誤って摂取し、中毒を起こさないように、置き場所には十分注意すること！

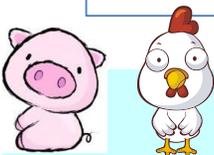
* 上記対策を組み合わせると効果的です。

絶滅は困難なので、数を減らすこと

* ネコは対策になりません。

ネズミの生息数は減りますが、畜舎を出入りするネコは様々な病原体を運びます。

飼養衛生管理基準順守を徹底しましょう！



飛騨家畜保健衛生所

